



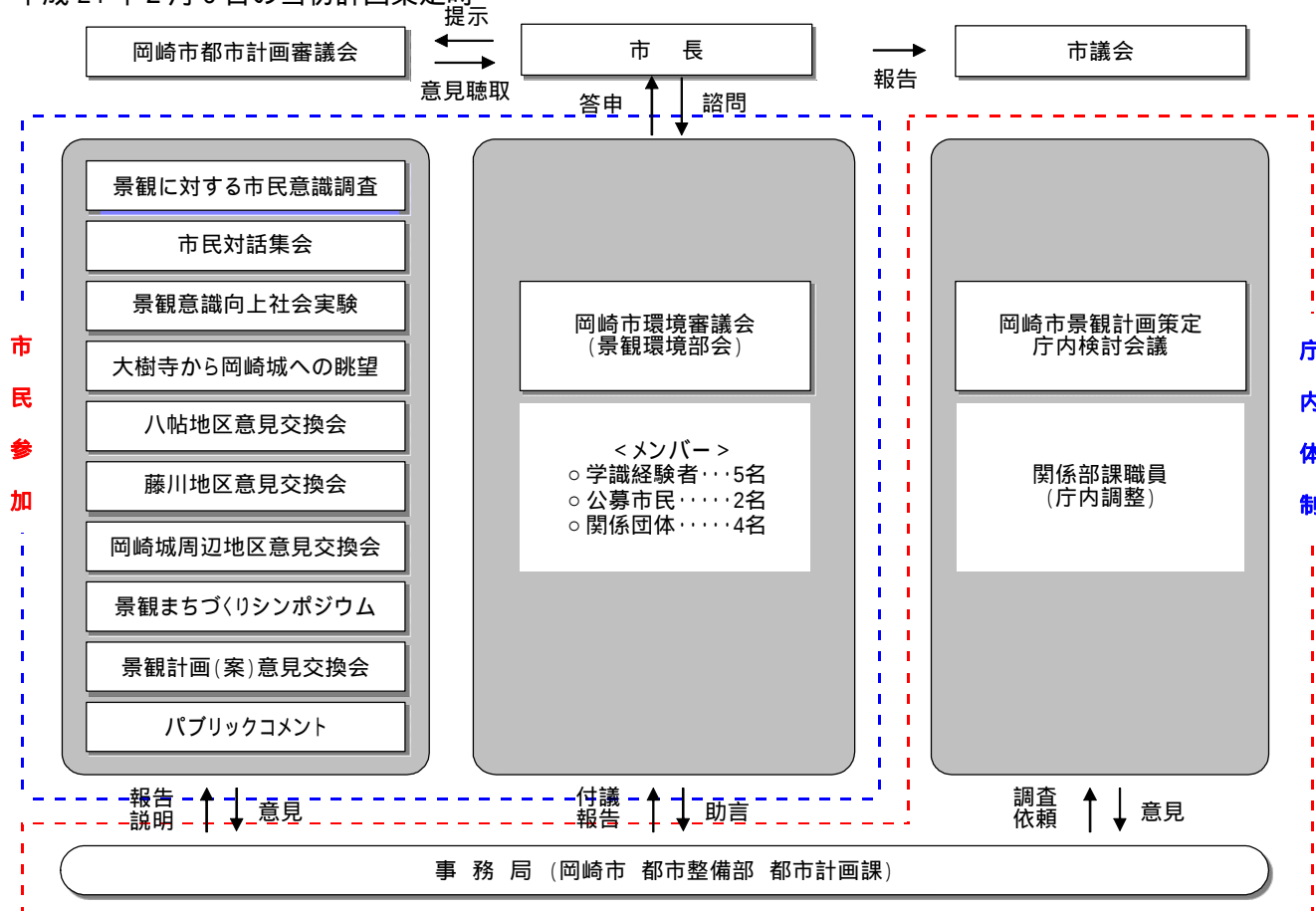
資料編

1. 景観計画の策定体制
2. 景観計画の策定経緯
3. 景観に関する市民意識調査結果

1 . 景観計画の策定体制

(1) 景観計画の策定体制 (~ H24.2.6 当初計画策定時)

平成 24 年 2 月 6 日の当初計画策定時

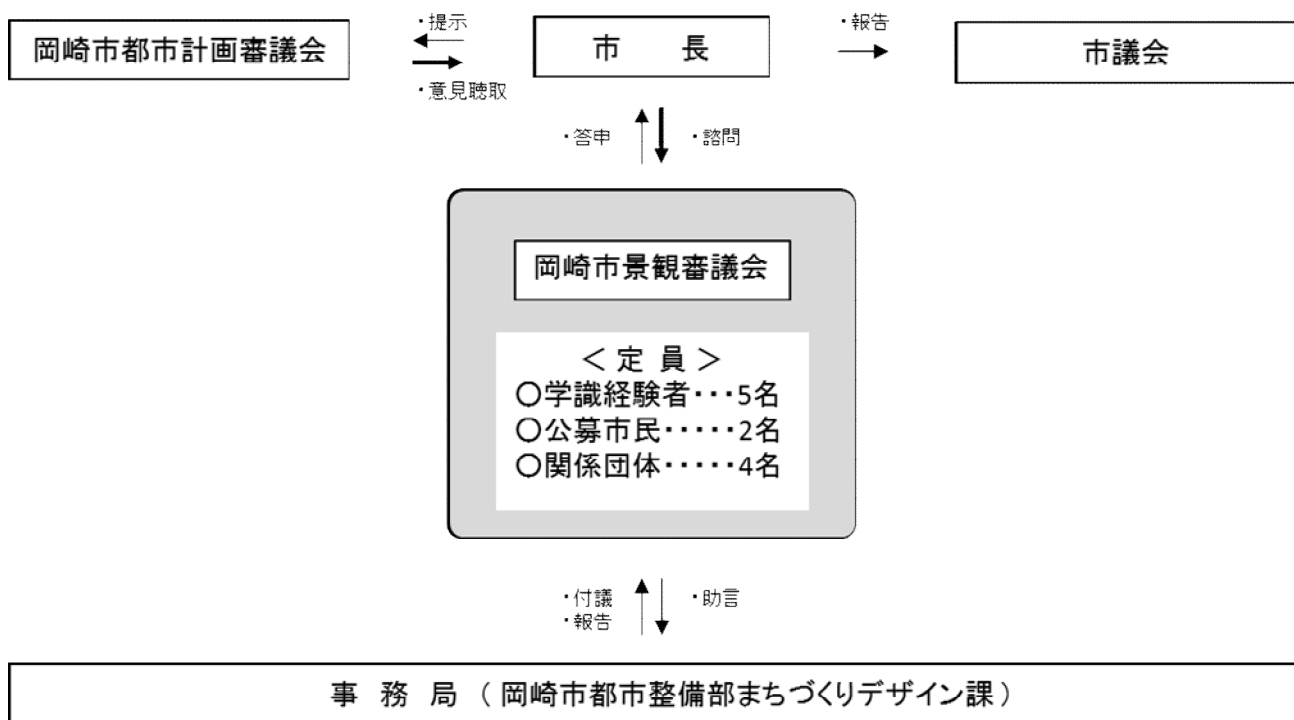


■ 岡崎市環境審議会 (景観環境部会) 委員名簿

(順不同 敬称略)

氏 名	役 職 等	任 期	
		H20.12.01 ~ H22.11.30	H22.12.01 ~ H24.11.30
吉田 一夫	部会長 (愛知建築士会岡崎支部 相談役)	○	○
小川 英明	職務代理 (愛知産業大学 学長)	○	○
中垣 洋一	委員 (岡崎女子短期大学名誉教授 農学博士) * 自然環境部会長	○	○
丸山 泰男	委員 (元愛知県環境部技監) * 生活環境部会長	○	○
萩原 秀之	委員 (一般公募 (技術士 (建設部門、総合技術監理部門))	○	
古澤 武雄	委員 (岡崎商工会議所 副会頭)	○	
楠名 和弘	委員 (岡崎市青年経営者団体連絡協議会 会長)	~ H21.07.27	
清水 大輔	委員 (岡崎市青年経営者団体連絡協議会 元会長)	H21.07.27 ~	
新海 眞二	委員 (一般公募 (元名古屋高速道路公社用地部長)	○	○
松本 壮一郎	委員 (愛知工業大学 教授)	○	○
溝口 敏男	委員 (愛知県労働者福祉協議会 岡崎額田支部 副支部長)	○	
守村 敦郎	委員 (人間環境大学 准教授)	○	○
小原 睦	委員 (岡崎商工会議所 副会頭)		○
直塚 政之	委員 (愛知県労働者福祉協議会 岡崎額田支部 副支部長)		○
松尾 経裕	委員 (岡崎市青年経営者団体連絡協議会 会長)		○

(2) 景観計画の策定体制（平成 24 年岡崎市景観審議会設立後）



■ 岡崎市景観審議会 委員名簿（H24.07.01～H30.6.30）

（順不同 敬称略）

氏 名	役 職 等	任 期		
		H24.07.01～ H26.06.30	H26.07.01～ H28.06.30	H28.07.01～ H30.06.30
瀬口 哲夫	会長（名古屋市立大学 名誉教授）	○	○	○
小川 英明	会長職務代理（愛知産業大学 前学長）	○		
堀越 哲美	会長職務代理（愛知産業大学 学長）		○	○
水津 功	委員（愛知県立芸術大学 教授）	○	○	○
長谷川 明子	委員（1級ビオトープ計画管理士）	○	○	○
杉野 丞	委員（愛知工業大学 教授）	○	○	○
丹羽 誠次郎	委員（愛知学泉大学 家政学部 教授）	○	○	○
中根 克弘	委員（中根克弘法律事務所 弁護士）	○	○	○
河江 喜久代	委員（岡崎市動植物調査会）	○	○	○
天野 裕	委員（NPO法人 岡崎まち育てセンター・りた）	○	○	○
岩月 美穂	委員（NPO法人 21世紀を創る会・みかわ）		○	
横山 正登	委員（NPO法人 21世紀を創る会・みかわ）			○
佐藤 繁子	委員（社団法人愛知建築士会岡崎支部）	○	○	○
加藤 由里子	委員（公益社団法人愛知建築士事務所協会）			○
柴田 芳孝	委員（愛知県広告美術業協同組合）	○	○	○
林 みずほ	委員（岡崎商工会議所）	○	○	
新海 眞二	委員（市民公募）	○	○	
林 加代子	委員（市民公募）	○		
大野 敏夫	委員（市民公募）		○	
鈴木 壽美	委員（市民公募）			○

氏 名	役 職 等	任 期		
		R1.07.01 ~ R2.06.30	H26.07.01 ~ H28.06.30	H28.07.01 ~ H30.06.30
瀬口 哲夫	会長（名古屋市立大学 名誉教授）	○		
堀越 哲美	会長職務代理（愛知産業大学 学長）			
水津 功	委員（愛知県立芸術大学 教授）	○		
長谷川 明子	委員（１級ピオトープ計画管理士）	○		
杉野 丞	委員（愛知工業大学 教授）	○		
水津 功	委員（愛知県立芸術大学 教授）	○		
中根 克弘	委員（中根克弘法律事務所 弁護士）	○		
島津	委員（岡崎市動植物調査会）	○		
天野 裕	委員（NPO 法人 岡崎まち育てセンター・りた）	○		
横山 正登	委員（NPO 法人 21 世紀を創る会・みかわ）			
後藤 仁	委員（社団法人愛知建築士会岡崎支部）	○		
加藤 由里子	委員（公益社団法人愛知建築士事務所協会）			
柴田 芳孝	委員（愛知県広告美術業協同組合）	○		
近藤 忠彦	委員（市民公募）	○		
長谷川 いづみ	委員（市民公募）	○		

2 . 景観計画の策定経緯

(1) 策定経緯

本計画の策定経緯は、以下に示すとおりです。

	市民参加	環境審議会	景観審議会	庁内検討会議	都市計画審議会	市議会
平成20年度	7月	● 第1回環境審議会				
	8月					
	9月	● 景観に関する市民意識調査				
	10月					
	11月	● 第1回景観環境部会				
	12月			● 第1回		
	1月	● 市民対話集会(ラウンドテーブル) ● ビスタライン景観ワークショップ ● 景観意識向上社会実験 ～光ビスタライン～				
	2月					
	3月	● 第2回景観環境部会				
	4月			● 第2回		
平成21年度	5月	● 第3回景観環境部会				
	6月	● 第4回景観環境部会				
	7月			● 第3回		
	8月	● 第5回景観環境部会				
	9月	● 第1回藤川地区景観ワークショップ ● 第2回八帖地区景観ワークショップ				
	10月	● 岡崎城周辺地区意見交換会 ● 第2回藤川地区景観ワークショップ ● 第2回八帖地区景観ワークショップ				
	11月	● 第3回藤川地区景観ワークショップ	第6回景観環境部会			
	12月	第3回八帖地区景観ワークショップ				
	1月		第7回景観環境部会			
	2月	● 景観まちづくりシンポジウム ● りぶらまつり(写真パネル展示)				
平成22年度	3月				● 報告	
	4月	● 八帖地区アンケート調査				
	5月	● 藤川地区アンケート調査				
	6月					
	7月					
	8月					● 経済建設委員会
	9月					
	10月					
	11月	● 緑豊かな美しい愛知づくり講演会	● 第8回景観環境部会			
	12月	● 第1回藤川地区意見交換会 ● 第1回八帖地区意見交換会				● 各派代表者会議(報告)
平成23年度	1月	● 第2回藤川地区意見交換会 ● 第3回藤川地区意見交換会 ● 第1回ビスタライン意見交換会 ● 第2回ビスタライン意見交換会				
	2月	● 第3回ビスタライン意見交換会 ● 第4回ビスタライン意見交換会 ● 第2回八帖地区意見交換会			● 報告	
	3月					
	4月					
	5月	● ビスタラインアンケート調査	● 第9回景観環境部会			
	6月					
	7月	● 第5回ビスタライン意見交換会 ● 第6回ビスタライン意見交換会 ● 第7回ビスタライン意見交換会第 ● 第8回ビスタライン意見交換会第		● 第4回	● 報告	
	8月	● 景観計画案意見交換会				● 各派代表者会議
	9月	● パブリックコメント	● 第10回景観環境部会			
	10月					
平成24年度	11月					● 各派代表者会議
	12月				● 意見聴取	
	1月	● 第11回景観環境部会 ● 第2回環境審議会(答申)				
	2月					● 各派等(報告) ● 各派等(報告)
	3月					
	4月					
	5月					
	6月					
	7月			● 報告(景観計画)		
	8月					
	9月					
	10月		● 第10回景観環境部会			
	11月					
	12月					
	1月	● 第11回景観環境部会 ● 第2回環境審議会(答申)				
	2月					
	3月					

		市民参加	環境審議会	景観審議会	庁内検討会議	都市計画審議会	市議会
平成25年度	4月～						
	3月						
平成26年度	4月						
	5月						
	6月						● 各派個別(眺望計画案)
	7月			● 報告(眺望計画制度)			
	8月						
	9月						
	10月						
	11月	● 岡崎百景キックオフフォーラム1 ● 岡崎百景キックオフフォーラム2					
	12月			● 諮問(眺望計画制度) 答申			
	1月					● 報告(眺望計画)	
	2月						
	3月	● 岡崎百景推薦人交流会					
平成27年度	4月						
	5月						
	6月	● 第1回岡崎百景推薦人会議					
	7月						
	8月						
	9月	● 第2回岡崎百景推薦人会議					
	10月						
	11月						
	12月	● 第1回眺望計画(ビスタライン)意見交換会 ● 第3回岡崎百景推薦人会議					● 各派個別(眺望計画)
	1月	● 第2回眺望計画(ビスタライン)意見交換会 ● 第3回眺望計画(ビスタライン)意見交換会		● 報告(眺望計画制度)		● 報告(眺望計画)	
	2月	● 第4回眺望計画(ビスタライン)意見交換会					
	3月	● 岡崎百景候補お披露目会					
平成28年度	4月						
	5月						
	6月	● 岡崎百景市民投票 ● おかざき景観賞ツアー(6月)		● 報告(景観重要公共道路指定)			
	7月						
	8月	● 第4回岡崎百景推薦人会議					
	9月	● 岡崎百景作業部会1					
	10月	● 岡崎百景作業部会2 ● 岡崎百景シンポジウム					
	11月						
	12月	● パブリックコメント(景観計画の変更)				● 意見聴取(景観重要公共道路)	
	1月						
	2月			● 諮問(景観重要公共道路) 答申			
	3月	● 第5回眺望計画(ビスタライン)意見交換会 ● 第6回眺望計画(ビスタライン)意見交換会					
平成29年度	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月	● 第5回岡崎百景推薦人会議 ● 第7回眺望計画(ビスタライン)意見交換会 ● 第8回眺望計画(ビスタライン)意見交換会					
	9月						
	10月	社会実験(景観まちづくりラボ)					
	11月	● 第9回眺望計画(ビスタライン)意見交換会		● 報告(眺望計画策定)			
	12月	岡崎百景推薦人南部ツアー ● 景観啓発事業～光ビスタライン～ パブリックコメント(景観計画の変更)				● 報告(眺望計画)	
	1月	● 岡崎百景推薦人北部ツアー ● 第6回岡崎百景推薦人会議				● 意見聴取(眺望計画)	
	2月			● 諮問(眺望計画策定) 答申			
	3月						

(2) 市民参加

事項	年月日	会議名等	主たる内容
市民意識調査	平成 21 年 8 月～10 月	景観に関する市民意識調査	・回収 1,094 / 配布 3,000 (回収率 36.5%) ・20 歳以上住民を住民基本台帳より無作為抽出
大樹寺から岡崎城への眺望 景観形成重点地区(通称: ビスタライン)に関する 事項	平成 21 年 1 月 31 日	ビスタライン 景観ワークショップ	・大樹寺から岡崎城を望む歴史的眺望(ビスタライン)の現地体験及び保全について ・8 名参加
	平成 21 年 1 月 31 日 平成 21 年 2 月 1 日	景観意識向上社会 実験 ～光ビスタライン～	・大樹寺から岡崎城へのサーチライト照射 ・観察会(大樹寺小学校・図書館交流プラザ ザリぶら・岡崎城) ・写真コンテスト ・参加人数約 3,000 人 ・アンケート調査 1,010 人
	平成 23 年 1 月 23 日	第 1 回ビスタライン 意見交換会	・重点地区指定に向けた意見交換 ・連尺学区 ・10 名参加
	平成 23 年 1 月 30 日	第 2 回ビスタライン 意見交換会	・重点地区指定に向けた意見交換 ・大樹寺学区 ・9 名参加
	平成 23 年 2 月 13 日	第 3 回ビスタライン 意見交換会	・重点地区指定に向けた意見交換 ・六名学区 ・6 名参加
	平成 23 年 2 月 20 日	第 4 回ビスタライン 意見交換会	・重点地区指定に向けた意見交換 ・広幡学区 ・21 名参加
	平成 23 年 5 月～6 月	ビスタライン アンケート調査	・回収 211 / 配布 560 (回収率 37.7%)
	平成 23 年 7 月 23 日	第 5 回ビスタライン 意見交換会	・重点地区指定に向けた意見交換 ・広幡学区 ・25 名参加
	平成 23 年 7 月 24 日	第 6 回ビスタライン 意見交換会	・重点地区指定に向けた意見交換 ・大樹寺学区 ・8 名参加
	平成 23 年 7 月 27 日	第 7 回ビスタライン 意見交換会	・重点地区指定に向けた意見交換 ・六名学区 ・8 名参加
	平成 23 年 7 月 31 日	第 8 回ビスタライン 意見交換会	・重点地区指定に向けた意見交換 ・連尺学区 ・5 名参加
大樹寺から岡崎城への眺望 景観保全地域(通称:ビスタ ライン)に関する事項	平成 27 年 12 月 27 日	第 1 回眺望計画 (ビスタライン) 意見交換会	・眺望景観保全地域(特別地域)指定に向けた意見交換 ・大樹寺学区 ・8 名参加
	平成 28 年 1 月 30 日	第 2 回眺望計画 (ビスタライン) 意見交換会	・眺望景観保全地域(特別地域)指定に向けた意見交換 ・連尺学区 ・9 名参加
	平成 28 年 1 月 31 日	第 3 回眺望計画 (ビスタライン) 意見交換会	・眺望景観保全地域(特別地域)指定に向けた意見交換 ・広幡学区 ・16 名参加

事項	年月日	会議名等	主たる内容
大樹寺から岡崎城への眺望 景観保全（特別）地域（通称：ピスタライン）に関する事項	平成 28 年 2 月 6 日	第 4 回眺望計画（ピスタライン）意見交換会	・眺望景観保全地域（特別地域）指定に向けた意見交換 ・六名学区 ・17 名参加
	平成 29 年 3 月 8 日	第 5 回眺望計画（ピスタライン）意見交換会	・眺望景観保全地域（特別地域）指定に向けた意見交換 ・広幡学区（北部） ・20 名参加
	平成 29 年 3 月 9 日	第 6 回眺望計画（ピスタライン）意見交換会	・眺望景観保全地域（特別地域）指定に向けた意見交換 ・広幡学区（南部） ・17 名参加
	平成 29 年 8 月 29 日	第 7 回眺望計画（ピスタライン）意見交換会	・眺望景観保全地域（特別地域）指定に向けた意見交換 ・広幡学区（北部） ・14 名参加
	平成 29 年 8 月 30 日	第 8 回眺望計画（ピスタライン）意見交換会	・眺望景観保全地域（特別地域）指定に向けた意見交換 ・広幡学区（南部） ・18 名参加
	平成 29 年 11 月 5 日	第 9 回眺望計画（ピスタライン）意見交換会	・眺望景観保全地域（特別地域）指定に向けた意見交換 ・広幡学区（北部） ・7 名参加
八帖地区景観形成重点地区に関する事項	平成 21 年 9 月 27 日	第 1 回八帖地区景観ワークショップ	・地区の景観形成の現状把握（問題提起） ・13 名参加
	平成 21 年 10 月 25 日	第 2 回八帖地区景観ワークショップ	・地区が目指す景観とは？（目標の共有） ・10 名参加
	平成 21 年 12 月 6 日	第 3 回八帖地区景観ワークショップ	・効果的な景観まちづくりの手法やルールは？ ・8 名参加
	平成 22 年 4 月～6 月	八帖地区アンケート調査	・回収 53 / 配布 108（回収率 49.1%）
	平成 22 年 12 月 17 日	第 1 回八帖地区意見交換会	・重点地区指定に向けた意見交換 ・6 名参加
	平成 23 年 2 月 13 日	第 2 回八帖地区意見交換会	・重点地区指定に向けた意見交換 ・14 名参加
藤川地区景観形成重点地区に関する事項	平成 21 年 9 月 19 日	第 1 回藤川地区景観ワークショップ	・地区の景観形成の現状把握（問題提起） ・32 名参加
	平成 21 年 10 月 18 日	第 2 回藤川地区景観ワークショップ	・地区が目指す景観とは？（目標の共有） ・25 名参加
	平成 21 年 11 月 15 日	第 3 回藤川地区景観ワークショップ	・効果的な景観まちづくりの手法やルールは？ ・24 名参加
	平成 22 年 4 月～6 月	藤川地区アンケート調査	・回収 142 / 配布 247（回収率 57.5%）
	平成 22 年 12 月 16 日	第 1 回藤川地区意見交換会	・重点地区指定に向けた意見交換 ・藤川東部 ・27 名参加
	平成 23 年 1 月 22 日	第 2 回藤川地区意見交換会	・重点地区指定に向けた意見交換 ・藤川西部 ・34 名参加
	平成 23 年 1 月 29 日	第 3 回藤川地区意見交換会	・重点地区指定に向けた意見交換 ・市場 ・27 名参加

事項	年月日	会議名等	主たる内容
岡崎城周辺地区に関する事項	平成 21 年 10 月 4 日	岡崎城周辺地区意見交換会	・ 岡崎城周辺の景観づくりについて ・ 11 名参加（連尺学区総代会対象）
乙川リバーフロント地区に関する事項	平成 28 年 10 月 28 日	社会実験「めぐる、QURUWA」/ 景観まちづくりラボ・パネル	・ パネル展示、アンケート、色塗り体験 ・ 約 120 名参加
シンポジウム等	平成 20 年 1 月 31 日	市民対話集会（ラウンドテーブル） 図書館交流プラザ・りぶら	・ 市民意識調査結果（報告） ・ アンケート調査 ・ 基調講演及びパネルディスカッション ・ 約 300 名参加
	平成 21 年 2 月 14 日	景観まちづくりシンポジウム 岡崎市せきれいホール	・ 景観まちづくりの基本的な考え方（中間報告） ・ アンケート調査 ・ 基調講演及びパネルディスカッション ・ 約 300 名参加
	平成 21 年 2 月 27 日 平成 21 年 2 月 28 日	りぶらまつり（写真パネル展示） 図書館交流プラザ・りぶら	・ 写真パネル展示 ・ アンケート調査 ・ 約 500 名参加
	平成 22 年 11 月 19 日	緑豊かな美しい愛知づくり講演会 図書館交流プラザ・りぶら	・ 景観まちづくりの進め方（中間報告） ・ アンケート調査 ・ 基調講演 ・ 約 150 名参加
景観啓発事業に関する事項	平成 28 年 6 月 19 日	おかざき景観賞ツアー	・ 第 2 回おかざき景観賞受賞作品等を巡るツアー ・ バスツアー 13 名参加 ・ まち歩きツアー 13 名参加
	平成 30 年 6 月 17 日	おかざき景観賞ツアー	・ 第 3 回おかざき景観賞受賞作品等を巡るバスツアー 20 名参加
	平成 29 年 12 月 23 日	光ピスタライン	・ 大樹寺から岡崎城へのサーチライト照射 ・ 838 名参加
	平成 30 年 12 月 22 日		・ 大樹寺からレーザー光線、岡崎城からサーチライトを双方向へ照射 ・ 1817 名参加
	令和元年 12 月 21 日		・ 大樹寺、岡崎城の双方向からレーザー光線を照射 ・ 2164 名参加
岡崎百景に関する事項	平成 26 年 11 月 24 日	岡崎百景キックオフフォーラム 1	・ キックオフフォーラム ・ 50 名参加
	平成 26 年 11 月 30 日	岡崎百景キックオフフォーラム 2	・ キックオフフォーラム ・ 66 名参加
	平成 27 年 3 月 21 日	岡崎百景推薦人交流会	・ ピクニック形式の交流会 ・ 30 名参加
	平成 27 年 6 月 14 日	第 1 回岡崎百景推薦人会議	・ 推薦箇所の検討（推薦したい景観の写真、タイトル、推薦文） ・ 46 名参加
	平成 27 年 9 月 5 日	第 2 回岡崎百景推薦人会議	・ 推薦箇所の検討 ・ ロゴマークの検討 ・ 40 名参加
	平成 27 年 12 月 13 日	第 3 回岡崎百景推薦人会議	・ 岡崎百景の選定方法の検討 ・ 40 名参加
	平成 28 年 3 月 12 日	岡崎百景候補お披露	・ 岡崎百景候補（122 点）のお披露目会

		目会	・ 80 名参加
	平成 28 年 8 月 10 日	第 4 回岡崎百景推薦人会議	・ 岡崎百景の選定方法の決定 ・ 36 名参加
	平成 28 年 5 月 19 日 ～ 7 月 31 日	岡崎百景市民投票展示会	・ 岡崎百景選定にあたる市民投票 ・ 投票者数 1497 人 ・ 総投票数 13769 票
	平成 28 年 9 月 10 日	岡崎百景作業部会 1	・ 岡崎百景の活用についての検討 ・ 21 名参加
	平成 28 年 10 月 4 日	岡崎百景作業部会 2	・ 岡崎百景の活用についての検討 ・ 17 名参加
事項	年月日	会議名等	主たる内容
岡崎百景に関する事項	平成 28 年 10 月 22 日	岡崎百景シンポジウム	・ 市民投票を経て決定した岡崎百景を発表するシンポジウム ・ 約 120 名参加
	平成 29 年 8 月 25 日	第 5 回岡崎百景推薦人会議	・ 岡崎百景の活用法等の検討 ・ 36 名参加
	平成 29 年 12 月 9 日	岡崎百景推薦人南部ツアー	・ 南部地域の百景を巡るツアー ・ 10 名
	平成 30 年 1 月 7 日	岡崎百景推薦人北部ツアー、第 6 回岡崎百景推薦人会議	・ 中心市街地の百景を巡るツアー ・ 15 名参加
景観計画案意見交換会	平成 23 年 8 月 19 日 平成 23 年 8 月 20 日	景観計画案意見交換会	・ 岡崎市景観計画案について ・ 21 名参加
パブリックコメント	平成 23 年 9 月 6 日～ 平成 23 年 10 月 6 日	パブリックコメント	・ 岡崎市景観計画案について ・ 6 名 15 件
	平成 28 年 12 月 6 日～ 平成 29 年 1 月 6 日	パブリックコメント	・ 岡崎市景観計画変更案について ・ 0 名 0 件
	令和元年 1 月 6 日～ 令和元年 2 月 6 日	パブリックコメント	・ 岡崎市景観計画変更案について ・ 0 名 0 件

(3) 環境審議会

会議名等	年月日	主たる内容
第 1 回環境審議会(諮問)	平成 20 年 7 月 2 日	・岡崎市景観計画について(諮問) ・ 6 月 23 日諮問
第 1 回景観環境部会	平成 20 年 11 月 17 日	・ 景観に関する市民意識調査の報告 ・ 景観計画における基本理念・基本目標案 ・ 計画策定に向けた市民啓発事業案
第 2 回景観環境部会	平成 21 年 3 月 10 日	・ これまでの景観施策の取り組み ・ 景観計画策定の方向性 ・ 関連計画及びスケジュール ・ 光ビスタライン写真コンテスト審査 ・ 応募 73 件
第 3 回景観環境部会	平成 21 年 5 月 15 日	・ 景観特性分類案 ・ 景観形成方針案 ・ 行為制限関連事項案
第 4 回景観環境部会	平成 21 年 6 月 22 日	・ 景観法に基づく景観行政の制度設計 ・ 景観重要建造物指定方針案 ・ 景観重要樹木指定方針案
第 5 回景観環境部会	平成 21 年 8 月 19 日	・ 景観計画区域(市全域)における行為の制限案 ・ 眺望景観(ビスタライン)の保全方針の検討
第 6 回景観環境部会	平成 21 年 11 月 9 日	・ 景観形成の基本的な考え方 ・ 景観特性と課題 ・ 景観形成の基本理念 ・ 景観目標像 ・ 景観形成の方針
第 7 回景観環境部会	平成 22 年 1 月 25 日	・ 良好な景観の形成に関する方針
第 8 回景観環境部会	平成 22 年 11 月 8 日	・ 景観まちづくりの進め方の検討 ・ 景観計画素案 ・ 景観形成重点地区
第 9 回景観環境部会	平成 23 年 6 月 10 日	・ 景観計画素案 ・ 景観形成重点地区 ・ スケジュール
第 10 回景観環境部会	平成 23 年 10 月 31 日	・ 意見交換会及びパブリックコメントの結果(報告) ・ 景観計画案修正事項 ・ 関連条例の一部改正案 ・ スケジュール
第 11 回景観環境部会	平成 24 年 1 月 24 日	・ 岡崎市景観計画案について ・ 都市計画審議会の意見聴取の結果(報告) ・ 関連条例のパブリックコメントの結果(報告) ・ 関連条例の一部改正案 ・ スケジュール
第 2 回環境審議会(答申)	平成 24 年 1 月 24 日	・ 岡崎市景観計画について(答申) ・ 1 月 24 日答申

(4) 景観審議会

会議名等	年月日	主たる内容
平成24年度 第1回 岡崎市景観審議会	平成24年7月31日	岡崎市景観審議会運営規程の制定について 岡崎市景観計画について ふるさと景観資産について
平成24年度第2回 岡崎市景観審議会	平成24年11月5日	景観まちづくり協定の締結について(「岡崎稲熊の丘」 まちづくり協定) 景観形成基準の運用について(藤川地区景観形成重 点地区) 景観重要建造物の指定について
平成24年度 第3回 岡崎市景観審議会	平成25年2月5日	景観重要建造物の指定について(岡崎城天守) ふるさと景観資産(樹木)の選定基準について
平成25年度 第1回 岡崎市景観審議会	平成25年5月22日	景観重要建造物の指定について(六供上水塔) おかざき景観賞について ふるさと景観資産の選定について(くすのき広場の くすのき、 木南舎の大くす) ふるさと景観資産の選定の解除について(生平小 の大さざんか、 極楽寺の大くす)
平成25年度 第2回 岡崎市景観審議会	平成25年7月29日	おかざき景観賞について 景観重要建造物の指定について(旧石原家住宅、 旧野村家住宅 米屋)
平成25年度 第3回 岡崎市景観審議会	平成25年11月18日	ふるさと景観資産の選定の解除について おかざき景観賞の審査について
平成25年度 第4回 岡崎市景観審議会	平成26年2月7日	おかざき景観賞の審査について 景観重要建造物の現状変更について(旧石原家住 宅、 旧野村家住宅)
平成26年度 第1回 岡崎市景観審議会	平成26年5月26日	景観重要建造物の現状変更の許可に係る包括同意 基準について 第1回おかざき景観賞受賞者の表彰について 平成26年度都市景観大賞について(藤川小学校) 岡崎市景観シンポジウムの開催について 景観整備機構の指定について(NPO 法人 岡崎まち 育てセンターりた)
平成26年度 第2回 岡崎市景観審議会	平成26年7月23日	乙川リバーフロント地区整備基本方針 ふるさと景観資産の選定の解除について 大樹寺から岡崎城への眺望景観形成重点地区の規 制強化と必要な支援の措置 歴史まちづくり事業について
平成26年度 第3回 岡崎市景観審議会	平成26年10月8日	景観重要建造物の指定について(合資会社八丁味 噌 株式会社まるや八丁味噌) 景観重要建造物の標識のデザインについて ふるさと景観資産の選定の解除について(須淵の とうごくひめしゃら、 正観寺のほそばまき)
平成26年度 第4回 岡崎市景観審議会	平成26年12月11日	景観重要建造物の現状変更の許可について(旧野 村家住宅、 株式会社まるや八丁味噌) 眺望景観の保全に係る眺望計画制度について
会議名等	年月日	主たる内容

平成 26 年度 第 5 回 岡崎市景観審議会	平成 27 年 2 月 23 日	景観重要建造物の指定について(本光寺) 景観重要建造物の現状変更の許可について(旧石原家住宅) 景観整備機構の指定について(NPO 法人 21 世紀を創る会・みかわ) 市制施行 100 周年記念事業 岡崎百景選定事業について 乙川リバーフロント地区における公共サインデザインガイドライン(素案)について
平成 27 年度 第 1 回 岡崎市景観審議会	平成 27 年 6 月 24 日	景観重要建造物の指定について(アイチ味噌溜店舗) 市制施行 100 周年記念事業 岡崎百景選定事業について
平成 27 年度 第 2 回 岡崎市景観審議会	平成 27 年 9 月 7 日	新東名高速道路等の供用開始に伴う屋外広告物の規制について 第 2 回おかざき景観賞について 景観整備機構の指定について(公益社団法人 愛知建築士会)
平成 27 年度 第 3 回 岡崎市景観審議会	平成 27 年 12 月 18 日	ふるさと景観資産の選定について(瀧山寺の大きくるがねもち、下山小学校の山桜) 景観重要建造物の現状変更の許可について(旧石原家住宅、合資会社八丁味噌) 岡崎市屋外広告物適正化基本方針について 第 2 回おかざき景観賞について
平成 27 年度 第 4 回 岡崎市景観審議会	平成 28 年 1 月 29 日	岡崎市屋外広告物適正化基本方針について 屋外広告物の禁止・制限区域指定の一部変更について 第 2 回おかざき景観賞の審査について 岡崎市歴史的風致維持向上計画の策定について 大樹寺から岡崎城天主への眺望計画の策定について
平成 27 年度 第 5 回 岡崎市景観審議会	平成 28 年 2 月 26 日	景観整備機構の指定について(公益社団法人 愛知建築士事務所協会) 第 2 回おかざき景観賞の審査について 岡崎市歴史的風致維持向上計画の策定について 市制施行 100 周年記念事業 岡崎百景選定事業について
平成 28 年度 第 1 回 岡崎市景観審議会	平成 28 年 6 月 1 日	景観重要建造物の現状変更の許可について(アイチ味噌溜店舗) 景観重要公共施設の制度について 乙川リバーフロント地区整備とまちづくりについて 岡崎市歴史的風致維持向上計画の認定について
平成 28 年度 第 2 回 岡崎市景観審議会	平成 28 年 9 月 30 日	市制施行 100 周年記念事業 岡崎百景の選定について
平成 28 年度 第 3 回 岡崎市景観審議会	平成 28 年 12 月 9 日	景観重要建造物の現状変更の許可について(カクキュー八丁味噌)
平成 28 年度 第 4 回 岡崎市景観審議会	平成 29 年 2 月 17 日	岡崎市景観計画の一部変更について(景観重要公共道路指定) 景観重要建造物の現状変更の許可について(旧石原家住宅)
会議名等	年月日	主たる内容

平成 29 年度 第 1 回 岡崎市景観審議会	平成 29 年 6 月 22 日	ふるさと景観資産の選定について(住吉社の大やまもも) ふるさと景観資産の選定の解除について(長光寺のオランダモミ) 第 3 回おかざき景観賞について 乙川リバーフロント地区サイン計画について
平成 29 年度 第 2 回 岡崎市景観審議会	平成 29 年 10 月 4 日	景観重要建造物の指定について(善立寺、岡崎信用金庫資料館) まちなか景観調査検討業務について
平成 29 年度 第 3 回 岡崎市景観審議会	平成 29 年 11 月 24 日	第 3 回おかざき景観賞の審査について 大樹寺から岡崎城天守への眺望計画の策定について
平成 29 年度 第 4 回 岡崎市景観審議会	平成 30 年 2 月 19 日	ふるさと景観資産の選定について(渡通津説教所の大イチョウ) 第 3 回おかざき景観賞の審査について 大樹寺から岡崎城天守への眺望計画の策定について 岡崎市景観計画の変更について 屋外広告物の告示改正について
平成 30 年度 第 1 回 岡崎市景観審議会	平成 30 年 6 月 13 日	ふるさと景観資産の選定の解除について 景観重要建造物(善立寺)の現状変更に係る許可について 屋外広告物の特例許可について
平成 30 年度 第 2 回 岡崎市景観審議会	平成 30 年 8 月 23 日	殿橋から岡崎城天守を望む眺望点の設定について 景観重要建造物の指定について(日本福音ルーテル岡崎教会教会堂) 景観重要建造物(本光寺)の現状変更に係る許可について
平成 30 年度 第 3 回 岡崎市景観審議会	平成 31 年 1 月 25 日	景観重要建造物の指定について(十王堂) 景観重要建造物(善立寺)の現状変更に係る許可について 景観資産及びふるさと景観資産制度の運用について 屋外広告物の規制の見直し方針案について
平成 30 年度 第 4 回 岡崎市景観審議会	平成 31 年 3 月 18 日	岡崎市屋外広告物適正化計画(案)について 屋外広告物の規制の見直し(案)について
令和元年度 第 1 回 岡崎市景観審議会	令和元年 7 月 31 日	「岡崎 翠の街」まちづくり協定の廃止について 歴史文化資産解説板等の整備について
令和元年度 第 2 回 岡崎市景観審議会	令和元年 10 月 24 日	岡崎市屋外広告物条例の改正案について 岡崎市屋外広告物適正化計画(案)について
令和元年度 第 3 回 岡崎市景観審議会	令和元年 12 月 26 日	岡崎市屋外広告物適正化計画(案)のパブリックコメントの結果について 岡崎市屋外広告物条例の改正案のパブリックコメントの結果について 岡崎市景観計画の変更(案)について
令和元年度 第 4 回 岡崎市景観審議会	令和 2 年 2 月 12 日	岡崎市景観計画の変更について 景観重要建造物の指定について(まるや八丁味噌土蔵)

(5) 庁内検討会議

会議名等	年月日	主たる内容
第1回庁内検討会議	平成20年12月25日	・ 景観計画策定の趣旨とスケジュール ・ 景観に関する市民意識調査の報告
第2回庁内検討会議	平成21年4月17日	・ 景観特性分類案 ・ 景観形成方針案 ・ 行為制限関連事項案
第3回庁内検討会議	平成21年7月28日	・ 景観法に基づく景観行政の制度設計 ・ 景観重要建造物及び景観重要樹木の指定の方針 ・ 行為の制限と公共事業の関係 ・ 愛知県公共事業景観整備指針案
第4回庁内検討会議	平成23年7月25日	・ 策定経過 ・ 景観計画案

(6) 都市計画審議会

会議名等	年月日	主たる内容
都市計画審議会（報告）	平成22年3月29日	・ 景観法の概要等について
都市計画審議会（報告）	平成23年2月21日	・ 景観計画の構成 ・ 景観形成重点地区の概要
都市計画審議会（報告）	平成23年7月11日	・ 岡崎市景観計画案について
都市計画審議会（意見聴取）	平成23年12月19日	・ 景観計画の策定体制及び策定経緯 ・ 景観計画案 ・ 12月22日答申
都市計画審議会（報告）	平成27年1月26日	・ 眺望景観の保全に係る眺望計画制度について
都市計画審議会（報告）	平成28年1月25日	・ 大樹寺から岡崎城天守への眺望計画の策定について
都市計画審議会（意見聴取）	平成29年1月23日	・ 岡崎市景観計画の一部変更について ・ 景観重要公共施設
都市計画審議会（報告）	平成29年12月18日	・ 大樹寺から岡崎城天守への眺望計画の策定について
都市計画審議会（意見聴取）	平成30年1月29日	・ 岡崎市景観計画の変更について

(7) 市議会

会議名等	年月日	主たる内容
経済建設委員会（報告）	平成22年8月10日	・ 景観計画検討状況報告
各派代表者会議（報告）	平成22年12月14日	・ 景観計画検討状況報告（主に重点地区概要）
各派代表者会議（報告）	平成23年8月23日	・ 景観計画案報告（パブリックコメント前）
各派代表者会議（報告）	平成23年11月21日	・ 関係条例素案報告（パブリックコメント前）
各派等（報告）	平成24年2月	・ 景観計画策定報告及び関係条例案報告

3 . 景観に関する市民意識調査結果

(1) 調査目的

本調査は、市民の視点からみた景観の現状や景観施策に対する意識を把握し、景観計画の策定等の基礎資料とすることを目的として、平成 20 年度に実施したものです。

(2) 調査概要

- 1) 調査対象 20 歳以上の住民 3,000 名を住民基本台帳より無作為抽出
- 2) 調査期間 平成 20 年 8 月 13 日 ~ 10 月 6 日
- 3) 調査方法 郵送による配布及び回収
- 4) 調査内容
 - 景観に対する認識
 - 岡崎市の景観の印象
 - 魅力を感じる景観、子供たちに残しておきたい景観
 - 岡崎らしいと感じる景観
 - 地域で大切にしたい建築物や樹木
 - 岡崎城の眺望
 - 景観を損ねている要素
 - 今後の景観づくり（良好な風景を守り、育て、創り出す取り組み）の方向性
 - 景観づくりのためのルール
 - 景観づくりを進めるうえでの市民・事業者・行政の役割

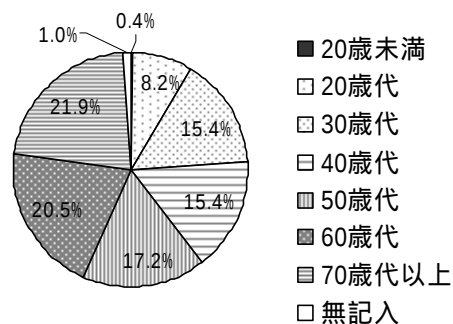
(3) 回収結果

調査票の配布数及び回収結果については、以下のとおりです。

- 1) 配布数 3,000
- 2) 回収数 1,094
- 3) 回収率 36.5%
- 4) 回答者の属性

- 性別
 - ・性別は男女比が概ね半々であり、性別の偏りは見られなかった。
- 年齢
 - ・30 歳未満の回答者は全体の 1 割未満と少なかった。
 - ・30 歳未満を除き、どの年代も全体の 2 割程度であり年代による大きな偏りは見られなかった。若干ではあるが、30 歳代以上の年代では、年代が下がるほど回答者数が少ない傾向があった。

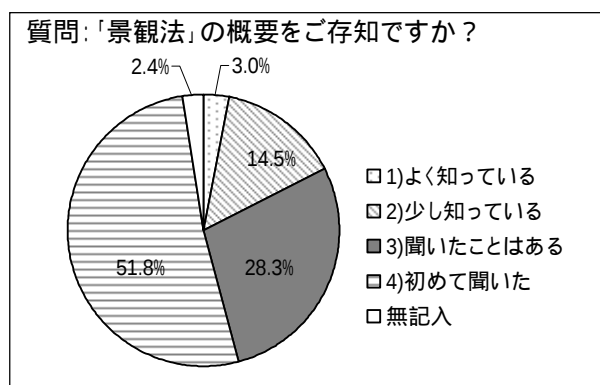
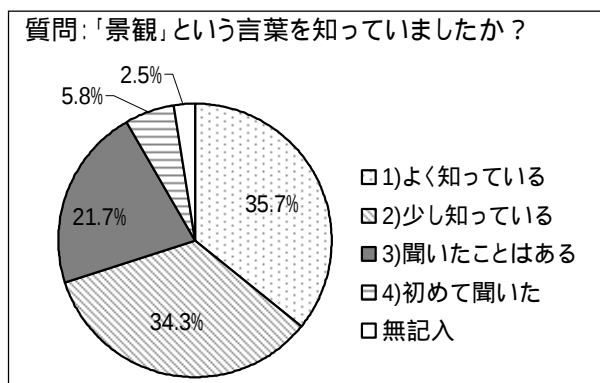
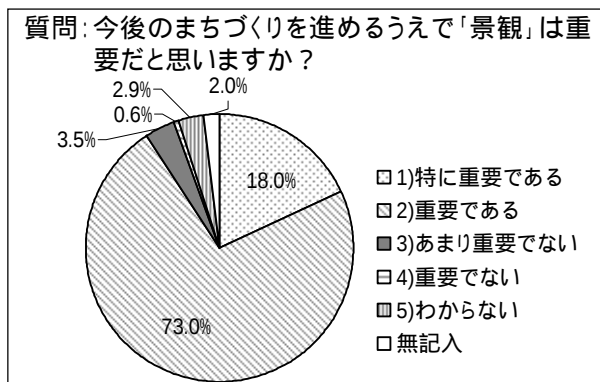
質問: 年齢についてお答え下さい。



(4) 集計結果の概要

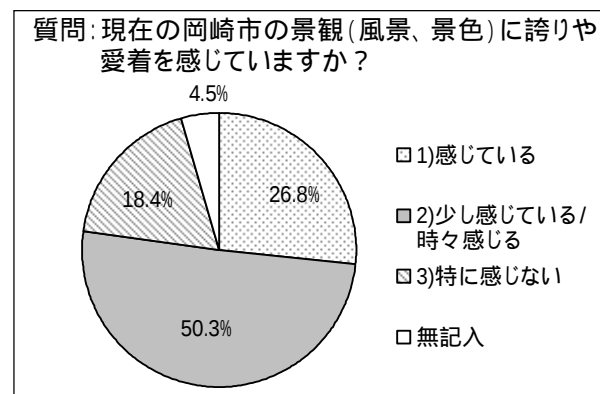
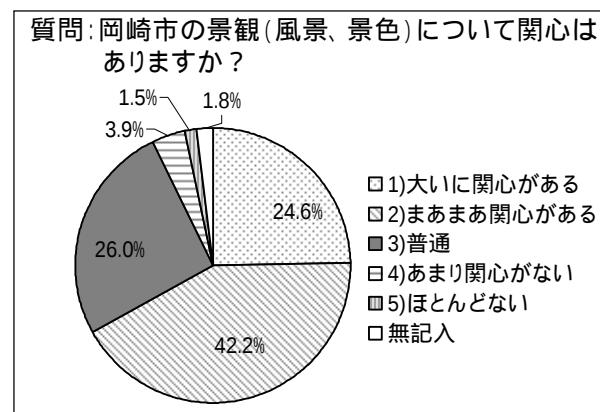
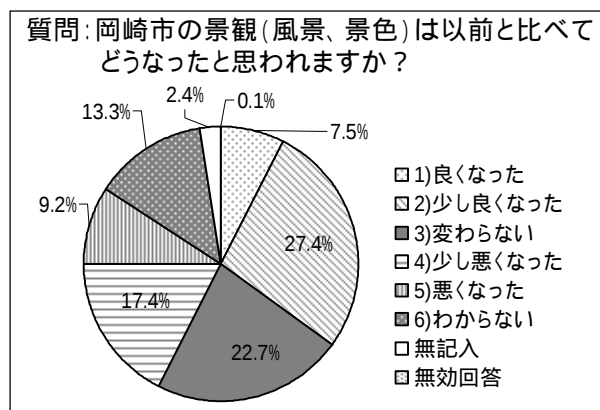
景観に対する認識

- 景観という言葉は広く知られており、まちづくりにおいて景観は重要であるとの認識は非常に高い結果でした。
- 一方で、景観法はあまり知られていませんでした。



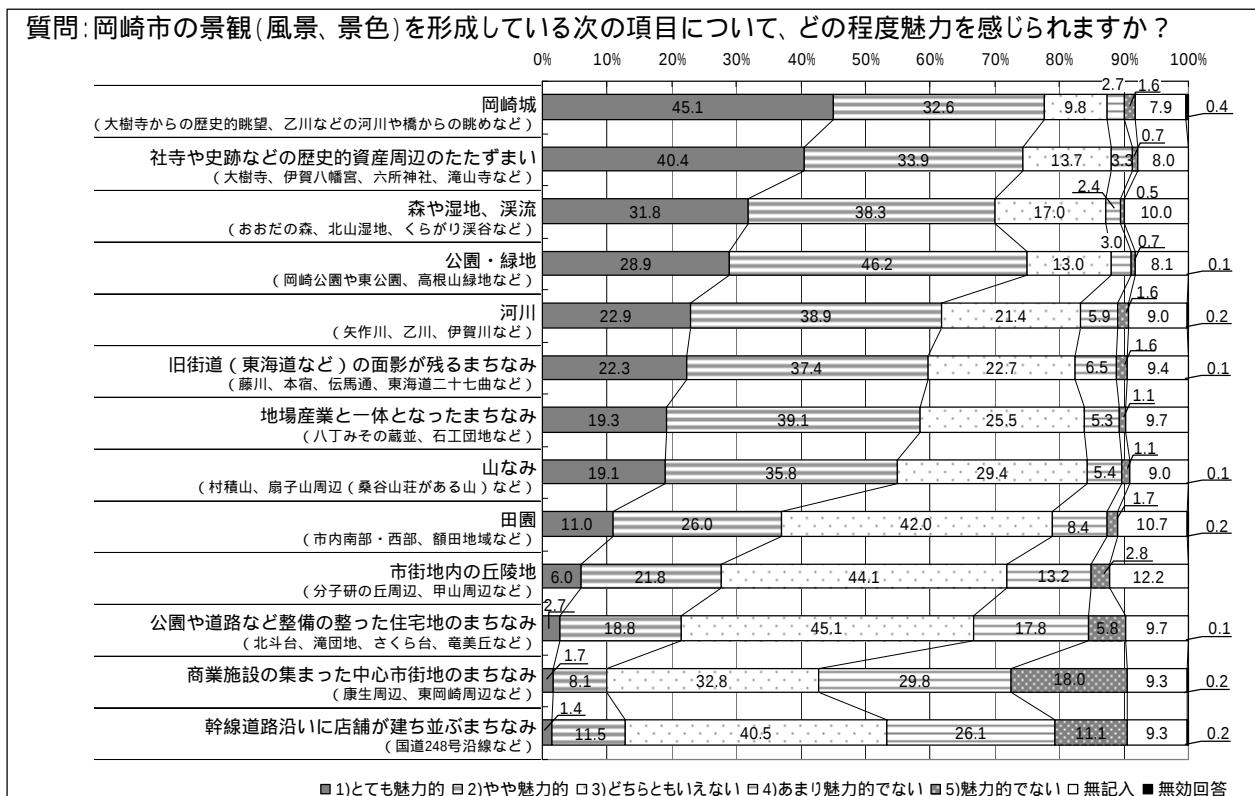
岡崎市の景観の印象

- 景観についての関心は高いのですが、変化については、「変わらない」及び「わからない」とする声も多かったです。
- 多くの人が岡崎市の景観に誇りや愛着を感じています。



魅力を感じる景観、子供たちに残しておきたい景観

- 「岡崎城」をはじめ、歴史的資産が形成する景観と、「森や湿地、溪流」、「公園・緑地」及び「河川」など水と緑の自然景観があげられています。
- 地域によらず、歴史的資産が形成する景観に、より魅力を感じる傾向がみられますが、額田地域では「森や湿地、溪流」に最も魅力を感じるなど、地域による差異もみられます。
- 一方で、「商業施設の集まった中心市街地のまちなみ」については、約半数が「あまり魅力的でない」及び「魅力的でない」と感じています。



岡崎らしいと感じる景観

- ベスト3は次のとおりです。特に、「岡崎城とその周辺」については、約半数が1位にあげ、突出していました。
 - 1位 岡崎城とその周辺
 - 2位 大樹寺・ビスタライン
 - 3位 八丁味噌の蔵並
- このほか、「魅力を感じる景観、子供たちに残しておきたい景観」と同様、伊賀川及び矢作川など水と緑の自然景観並びに東海道、藤川宿及び松並木などの歴史的資産があげられています。

質問：岡崎市において最も「岡崎らしいと感じる景観（風景、景色）は何だと思いますか？（1～3位まで自由記入）

名称	回答数(人)				回答数合計 %
	1位	2位	3位	合計	
岡崎城とその周辺	608	68	30	706	64.5%
大樹寺・ビスタライン	43	111	51	205	18.7%
八丁味噌の蔵並	26	84	45	155	14.2%
伊賀川	18	48	33	99	9.0%
矢作川	11	41	30	82	7.5%
山・川・森・平野	6	30	37	73	6.7%
乙川(菅生川)	22	31	16	69	6.3%
東海道・藤川宿・松並木	6	23	36	65	5.9%
くらがり溪谷	6	22	28	56	5.1%
東公園・南公園	4	24	23	51	4.7%
寺・史跡	7	21	21	49	4.5%
中央総合公園(美術博物館・恩賜池)	9	17	12	38	3.5%
伊賀八幡宮	1	19	14	34	3.1%
殿橋	10	8	2	20	1.8%
滝山寺	2	7	8	17	1.6%
六所神社	0	4	13	17	1.6%
伝馬町・康生	3	3	8	14	1.3%
花火・花火大会	2	6	5	13	1.2%
桜・桜並木	0	6	7	13	1.2%
村積山	3	8	2	13	1.2%
地場産業(石工)	0	8	3	11	1.0%
分子科学研究所	2	3	2	7	0.6%
奥殿陣屋	2	4	1	7	0.6%
額田地域	2	1	3	6	0.5%
おおだの森	0	3	1	4	0.4%
甲山	2	0	1	3	0.3%

回答数合計は 1094 人に対する割合

地域で大切にしたい建築物や樹木

- それぞれの地域特性を踏まえた景観形成を図るうえで、重要な資産となり得る、多様な景観資産があげられています。

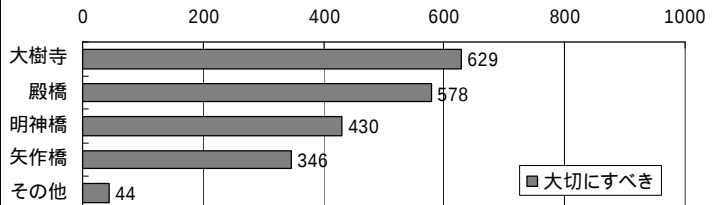
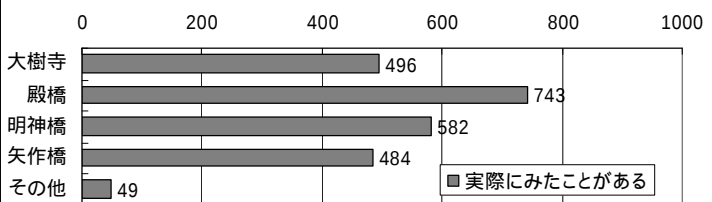
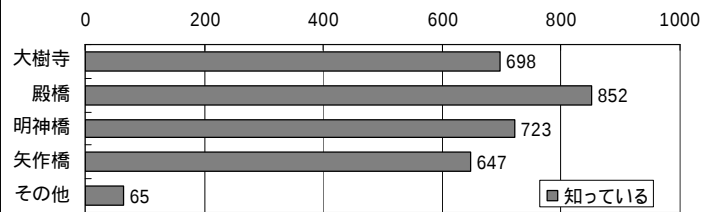
質問：あなたがお住まいの地域で、景観（風景、景色）上、大切にしたい、後世に残したい「建築物」や「樹木」はありますか？（5つまで自由記入）
集計結果上位のみを記載

本庁地域：建築物（岡崎城、伊賀八幡宮、滝山寺）
樹 木（伊賀川の桜、乙川とその桜並木、竜美のポプラ並木）
岡崎地域：建築物（土呂八幡宮、上地八幡宮、勝曼寺）
樹 木（南公園の桜並木、福岡小学校の大松、乙川の桜並木）
大平地域：建築物（美術博物館・恩賜池）
樹 木（本宗寺の松、美合小学校のイチヨウの木）
その他（東公園、乙川）
東部地域：建築物（山中八幡宮、法蔵寺、藤川宿・本宿の町並み）
樹 木（山中八幡宮のクスノキ、藤川の松並木、東海道・本宿の松並木）
岩津地域：建築物（大樹寺、岩津天満宮、奥殿陣屋）
樹 木（奥山田のしだれ桜、細川小学校のクスノキ）
矢作地域：建築物（北野廃寺、矢作神社、中園熊野神社）
樹 木（鹿ヶ松、矢作南小学校の大松）
六ツ美地域：建築物（犬頭神社）
額田地域：建築物（天恩寺、万足平の猪垣、茅葺屋敷）
樹 木（寺野の大クス、切山の大スギ、夏山町根上がりの大スギ）

岡崎城の眺望

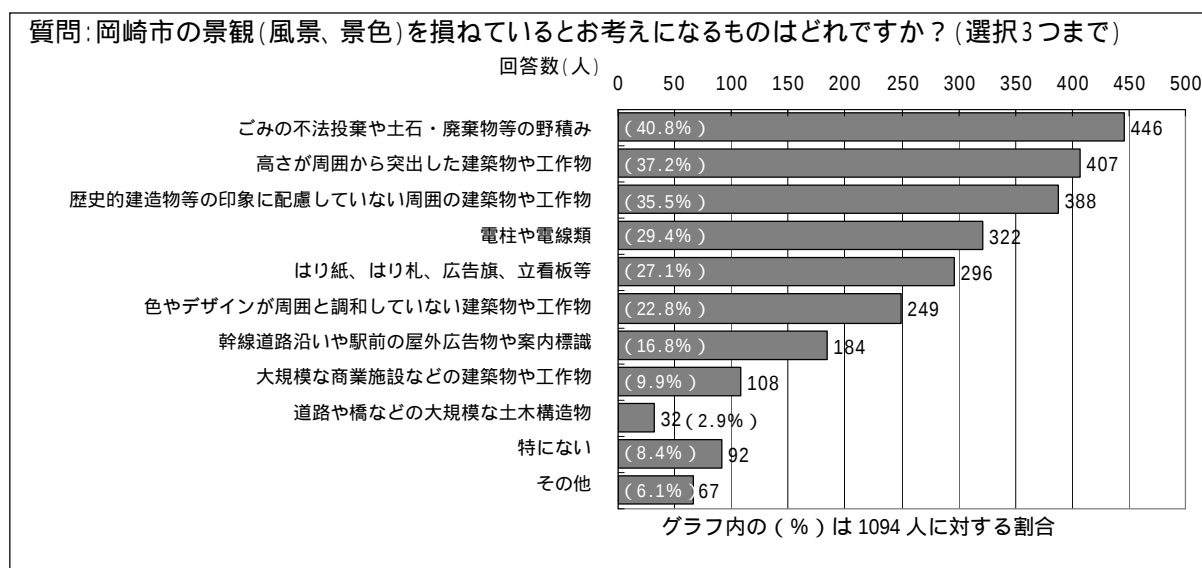
- 殿橋は、最も親しまれている重要な岡崎城の視点場です。（最も知られ、実際に見られています。）
- 大樹寺から岡崎城を望む歴史的眺望（ビスタライン）は、視点場として最も大切にすべきと考えられています。
- 浮世絵にも描かれた矢作橋からの眺望は、現在は見えにくくなっているため、大切にすべきという声は多くありませんでした。

質問：次にあげる「岡崎城の眺め」のうち「知っている眺め」「実際に見たことがある眺め」「大切にすべき眺め」はどこですか？（選択いくつでも可）



景観を損ねている要素

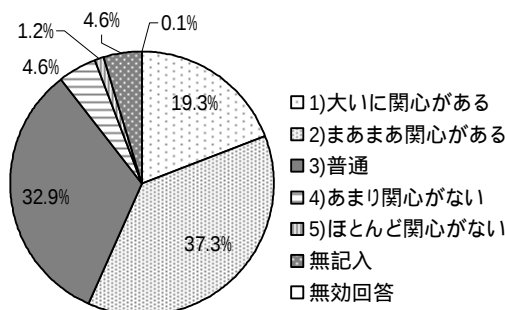
- 「ごみの不法投棄や土石・廃棄物等の野積み」が最も多く、そのほかに「高さが周囲から突出した建築物や工作物」、「歴史的建造物等の印象に配慮していない周囲の建築物や工作物」及び「電柱や電線類」などがあげられています。



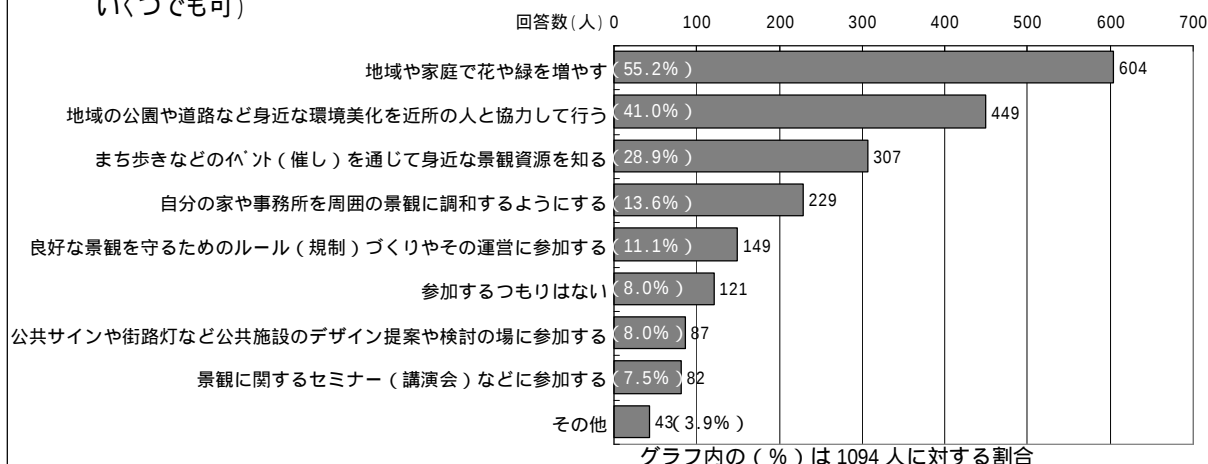
今後の景観づくり（良好な風景を守り、育て、創り出す取り組み）の方向性

- 美化活動などの景観づくりについては、「大いに興味がある」と及び「まあまあ興味がある」とする声が約半数を占めますが、「普通」の声も約3割あり、関心を持ってもらうための「きっかけ」づくりが今後の課題であると言えます。
- 参加してみたい取り組みとしては、「地域や家庭で花や緑を増やす」と及び「地域の公園や道路など身近な環境美化を近所の人と協力して行う」など気軽に参加できる従来型の取り組みへの参加意識が高く、「良好な景観を守るためのルールづくりやその運営に参加する」といったものよりは、まずは「まち歩きなどのイベント（催し）を通じて身近な景観資源を知る」といった声が多くありました。
- 景観施策としては、「歴史的な建造物や立派な樹木などの保全」、「街路樹・花などによる道路等の緑化の推進」及び「電線類の地中化」とともに、「建物の高さやデザイン、色彩等について規制を設ける」などが重要との声が多くありました。
- 景観は市民共有の財産でもあり、必要であれば景観づくりのために、景観法に基づき、「規制するのはやむをえない」とする声が約半数を占め、「積極的に規制するべきである」とあわせて約7割を占めるなど、積極的ではなくとも規制を認める声が多くありました。

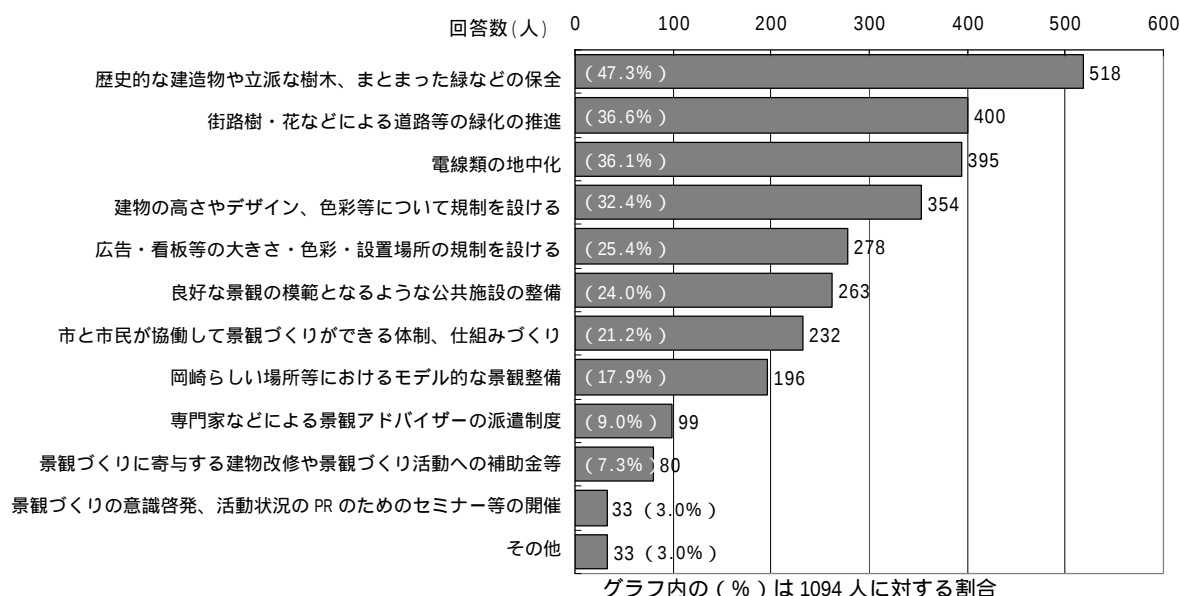
質問：美化活動などの景観づくりについて感心がありますか？



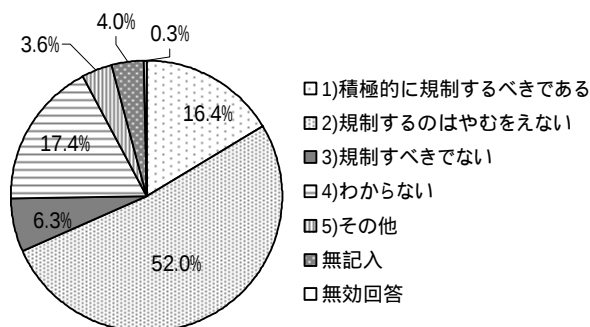
質問:今後、参加してみたい景観づくり(良好な風景を守り、育て、創り出す取り組み)は何ですか？(選択いくつでも可)



質問:景観づくり(良好な風景を守り、育て、創り出す取り組み)には、今後どのような施策が重要だと思いますか？(選択3つまで)

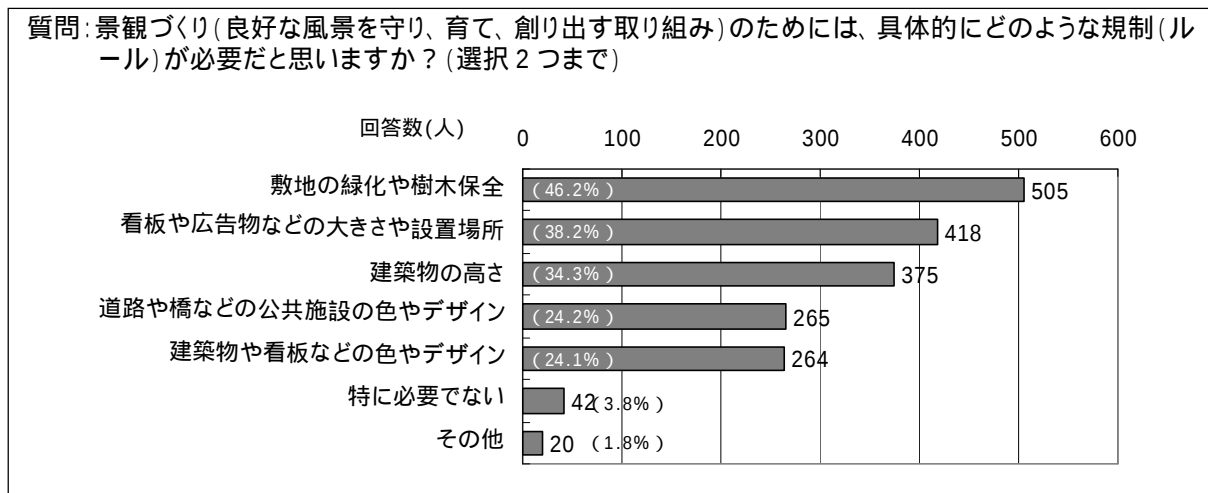
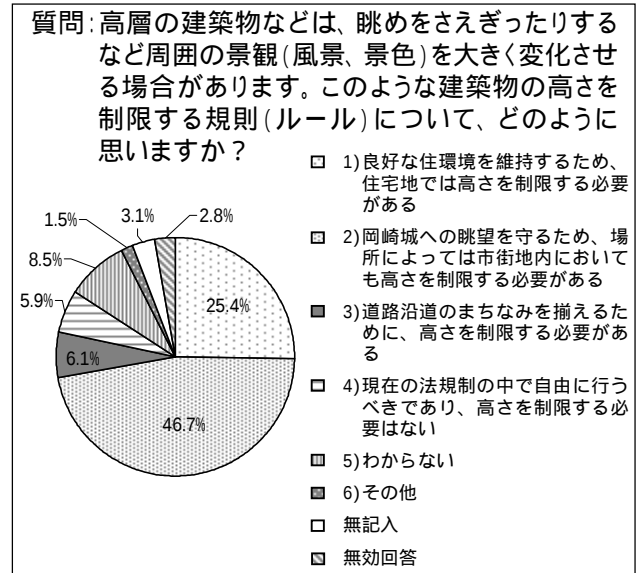
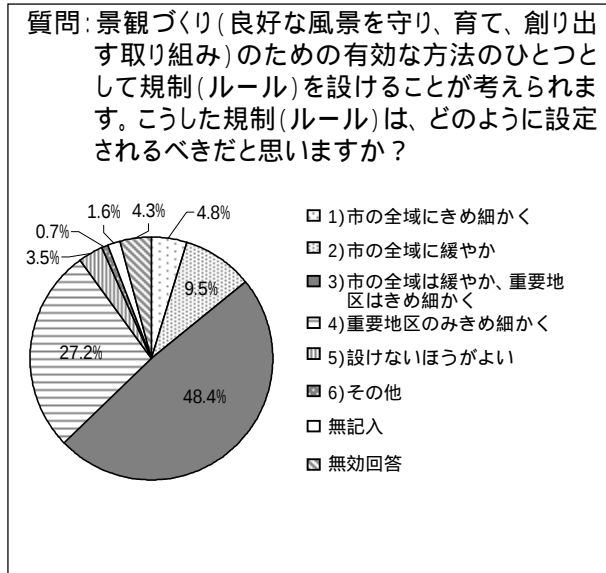


質問:景観(風景、景色)は市民共有の財産でもあり、景観づくり(良好な風景を守り、育て、創り出す取り組み)のために、必要であれば景観法に基づく規制(ルール)を設けることも可能ですが、これについて、どのように思いますか？



景観づくりのためのルール

- 景観づくりのための規制については、「市全域は緩やか、重要地区はきめ細かく」とする声が約半数を占め、「重要地区のみきめ細かく」とする声も約3割ありました。
- 具体的には、「敷地の緑化や樹木保全」、「看板や広告物などの大きさや設置場所」に関する規制を必要とする声がそれぞれ約4割を占めるほか、高層の建築物などについて、「岡崎城への眺望を守るため、場所によっては市街地内においても高さを制限する必要がある」との声が多くありました。

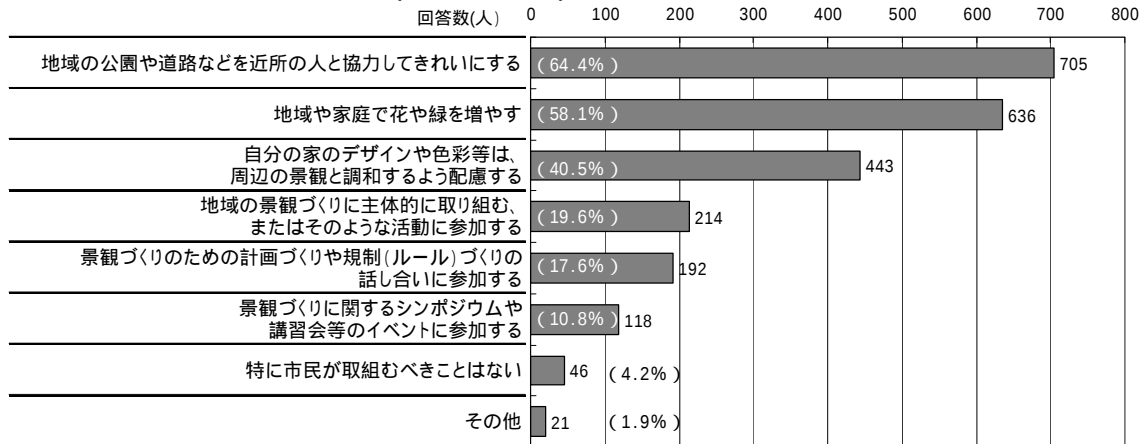


景観づくりを進めるうえでの市民・事業者・行政の役割

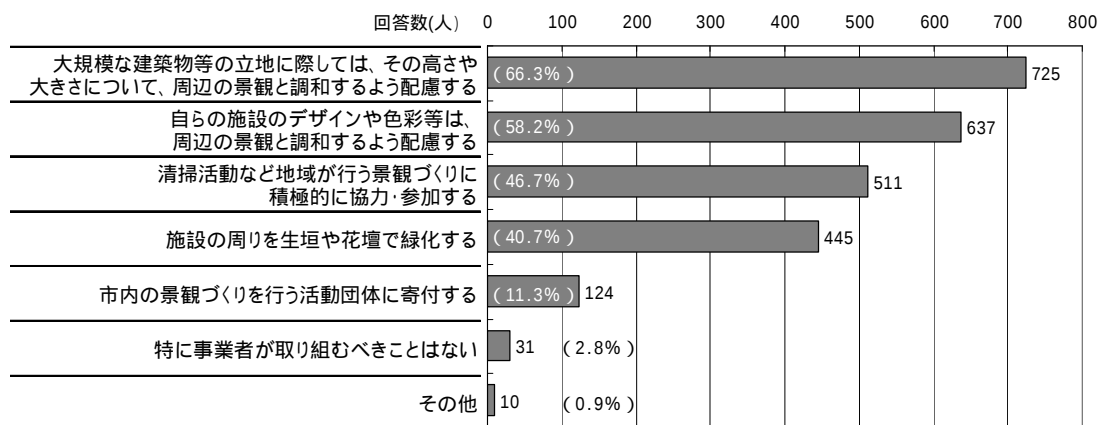
- 市民の役割としては、環境美化や緑化に取り組むべきだという認識が高い一方で、自宅のデザインや色彩等を周辺の景観に調和するという認識も高いようです。
- 事業者の役割としては、事業に伴う大規模な建築物等の立地や自らの施設について、周辺の景観に調和するような配慮が求められています。
- 行政の役割としては、「景観上、重要な建造物や樹木の保存と活用を図る」、「景観づくりの目標や方針を示す」及び「建築物や広告物等についてルールを定め、必要な規制・誘導を行う」といった対応が求められています。

質問：景観づくり(良好な風景を守り、育て、創り出す取り組み)を進めていくうえで、市民、事業者(企業)、行政(市)は、どのように取り組むべきだと思いますか？

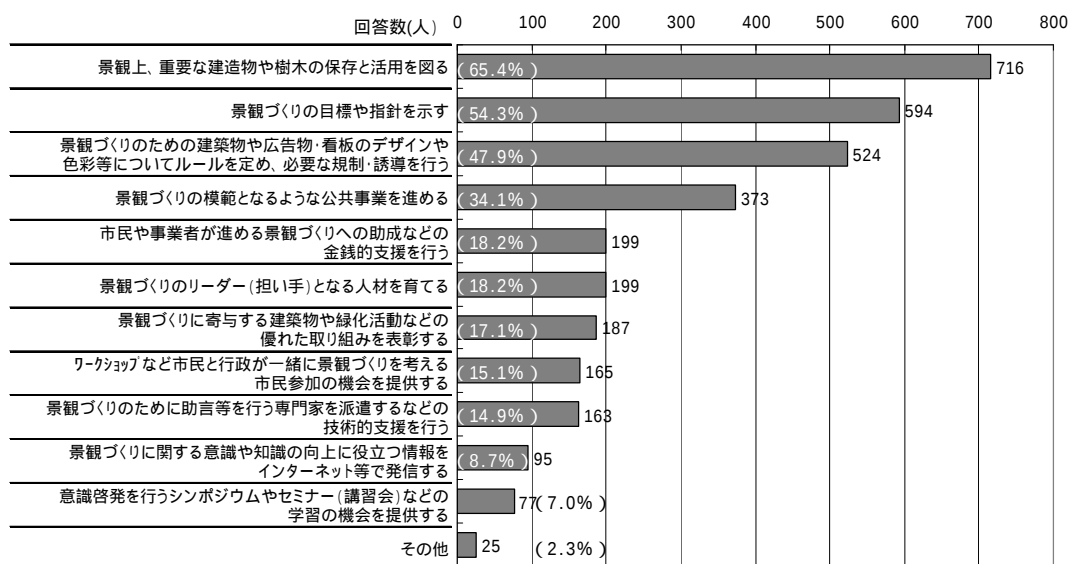
【景観づくりの主役としての市民の役割】(選択3つまで)



【景観づくりの協力者としての事業者の役割】(選択3つまで)



【景観づくりの総合的推進役としての行政の役割】(選択4つまで)



グラフ内の(%)は1094人に対する割合

市民意識調査の詳細は、下記ホームページで閲覧することができます。

<http://www.city.okazaki.lg.jp/1100/1184/1169/p006898.html>